

【実施報告】2021 年度 ACPA 大学向けセミナー

大学業務における働き方改革の取組みについて ～均等・均衡待遇規定への対応を考える～

■実施概要

本セミナーでは、正規社員・非正規社員との待遇差に関する直近の最高裁判決を踏まえ、大学における均等・均衡待遇規定への対応(同一労働同一賃金)について、日本私立大学連盟「働き方改革推進プロジェクト」専門委員等をご経験の小鍛冶弁護士に对应策などを解説いただきました。また、関西学院大学、早稲田大学の人事部門責任者から同一労働同一賃金に関する取組み事例を紹介いただきました。パネルディスカッションでは、均等・均衡待遇規定の対応課題を討論するとともに、セミナー視聴者からの質問を受け付け、登壇者のみなさまに本音を交えてお答えいただきました。

主 催 : 特定非営利活動法人 実務能力認定機構 (ACPA)

開催日時 : 2021 年 5 月 18 日(火) 14:00~16:00

実施方法 : オンラインセミナー

参加申込 : 111 法人 178 名

私立大学 : 87 大学/148 名、国立大学 : 11 大学/15 名、公立大学 : 5 大学/5 名

大学関係団体 : 2 法人/4 名、ACPA 賛助会員 : 6 法人/6 名

■セミナープログラム

◇開会挨拶

深澤良彰 (ACPA 理事長、早稲田大学教授・図書館長)

◇講演「大学教職員に関する均等・均衡待遇規制対応のポイント

～昨年 10 月の最高裁判決を踏まえて～

小鍛冶広道 様 (第一芙蓉法律事務所 弁護士)

◇大学事例紹介

① 講演「関西学院における同一労働同一賃金への対応」

藤田忠弘 様 (関西学院大学常務理事・事務局長)

② 講演「同一労働同一賃金と人事業務構造改革 ～早稲田大学の事例紹介～」

野地整 様 (早稲田大学人事部長)

◇紹介「同一労働同一賃金のための職務分析ツール 大学業務基準表の活用について」
内山博夫 (ACPA 専務理事・事務局長)

◇パネルディスカッション

「均等・均衡待遇規定への対応を考慮した大学業務における働き方改革について」

モデレーター： 深澤良彰(右下)

パネリスト：小鍛冶広道 様(左上)、藤田忠弘 様(左下)、野地整 様(右下)



◇開会挨拶

三浦暁 様 (早稲田大学アカデミックソリューション代表取締役
前早稲田大学人事部長)